

今日の歌

東風（こち）吹かば
にほひおこせよ 梅の花
主なしとて 春を忘るな

（菅原道真・拾遺和歌集）



東から春風が吹いてきたなら、
梅の花よ、
香りをのせて送ってきいてくれ、
主人の私がいなくなっても
春を忘れないでいてくれ、
という意味の歌です。
菅原道真が大宰府に左遷され、
都を発つとき、
屋敷に咲く白梅との別れを惜しんで
詠んだと言われています。
この歌には、
旅立つ者がもつ
「私を忘れないで」という
思ひこころが
「うしろ願ひ」として
残される者に送る
「私がいなくても変わらぬ」
日々のようこびを感じてほしい」と
いう願いが込められています。
小さな白梅と春風のあたたかさが
切ない願いをもつ者たちを
優しく包み込んでくれるかのようです。

もしバナ体験会のご案内

「もしバナ体験会」 休止のお知らせ

急ではございますが「もしバナ体験会」
を休止とさせていただきます。

ご応募いただきました皆様には心より
お詫び申し上げます。

今後の予定につきましては、追ってお
知らせいたします。

白菜とツナのお浸し



管理栄養士の
おすすめレシピ

材料
白菜 耐熱容器に入る程度
ツナ缶 1缶
しょうゆ 少々

- ①耐熱容器に、芯を一番下に、葉を上にする順
番で白菜を入れる。
- ②その上にツナ缶を入れ、ふんわりラップをか
けて電子レンジ 600W 2分加熱する。
- ③少しかき混ぜて芯がしんなりしたら、軽く水
気を切り、しょうゆをかけて和えたら出来上
がり。



救世軍清瀬病院の思い

救世軍清瀬病院は、ホスピス緩和ケア病棟だけではなく、広い意味で人生のエンドステージを過ごす患者様のお世話をしています。患者様一人ひとりを大切にするということは、患者様の価値観、人生観など、一人ひとりの考えを大切にするということです。

ACP(人生会議)と「もしバナゲーム」

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）は人生会議と訳され、もしもの時のために自分の最期を見据え、自分が何を大切にしているのか、考えたり話したりしておこう、というものです。

「もしバナゲーム」は、より具体的にそのことを考える道具として作られたカードゲームです。清瀬もしバナ会では定期的に体験会をおこなっています。ぜひご参加ください。



清瀬もしバナ会の活動

清瀬もしバナ会は、当院ホスピス緩和ケア病棟に携わる看護師、医療相談員、管理栄養士、チャプレンから結成されたチームです。地域の方々に ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について知る機会、共に学び、考える機会を提供することで地域貢献したい、そして当院をもっと身近に感じていただきたい、という願いから始まっています。

The Salvation Army Kiyose Hospital



救世軍清瀬病院

救世軍清瀬病院は、ホスピス緩和ケア病棟、医療療養病棟、介護医療院の3つの部署をもつ病院です。病気のこと、入院・療養のことなど、お困りごとがあれば、当院の医療相談員がご相談に応じます。

医療相談室 直通電話 **042-491-1412**
(平日 9 時～ 17 時)